

# 仲介会社間空室検索システム

メガメディアコミュニケーションズ「けんさくん」大阪版がオープン



メガメディアコミュニケーションズ  
（大阪府大阪市）  
社長 長江敏郎

30社、物件数にして13万  
件を掲載する予定。写真  
や間取り画像がふんだん  
に掲載され、見やすい画  
面作りが特徴だ。

メガメディアコミュニケーションズ（大阪府大阪市）は、11月1日より、仲介会社間空室検索システム「けんさくん」の大阪版をオープンさせる。「けんさくん」は、北海道札幌市の不動産管理会社ビッグと同社とが、共同で進めてきた物件情報のデータベース化事業。すでに札幌市内では30万户の物件情報を網羅する巨大検索エンジンとして稼働している。

今回、スタートを切るのはその大阪市内版。始動時で登録管理会社数41日より「けんさくん」

空室情報は、「けんさくん」データセンターで毎日更新されるため、仲介会社には新鮮な情報が提供される。このため仲介店舗は、自社スタッフを動かさずとも日々最新の情報を入手することができるのだ。

物件情報の掲載にあたり、管理会社の費用負担はない。掲載すれば、一度に多くの仲介会社に空室情報を公開でき、空室対策に役立てることができ

る。同社では先行して10月1日より「けんさくん」長江敏郎社

福岡版をオープンさせている。一軒一軒建物を周り、オープン時で27万件強の情報を集めた。

「仲介・管理双方の企業にメリットのあるシステムとして、今後全国主要都市の情報を網羅していききたい」（長江敏郎社

長江敏郎社長）